

インタビュー



岩手銀行葛巻支店長

おぼらともお 小原 智生 さん (47歳)



もっと地域に身近な銀行へ

Q. 自己PRをどうぞ

4月から、岩手銀行葛巻支店長として、お世話になってます。北上市（旧和賀町）の出身です。妻、子供2人の家族で盛岡市に自宅がありますが、単身で来ています。

根っからの田舎者で、葛巻での生活を満喫しています。町内のいろいろな場所に出向いて、葛巻のすばらしさを探してみました。

Q. 葛巻町の印象は

全国的に町の知名度が高く、クリーンエネルギー政策など、先進的で大胆な発想での取り組みが多い町の印象です。

町の行事にも参加しました

が、イベントの完成度が高く、町民の皆さんの活気もすごくあって、葛巻町のパワーを感じています。

Q. 岩手銀行の地域貢献は

お金の流通が本業ですが、葛巻町の発展に貢献することが何より大切だと考えています。

そのために、町が進めるプロジェクトに参画するなど、町や各種団体と連携した取り組みを通じて地域に貢献したいと考えています。

Q. みなさんにメッセージを

銀行は、幅広いネットワークを持っていきます。このネットワークを活かして、経営者の事業拡大の支援や、悩み事の相談などを行っています。いわば「よろず相談所」的な存在を目指していますので、もっと銀行を利用して欲しいです。

また、イベントなどを通じて、多くの皆さんと交流を深めたいと思います。見かけたら気軽に声をかけてください。

表紙 (葛巻ミニバスケットボールクラブの皆さん)



第31回葛巻カップミニバスケットボール交流大会が、8月2日と3日に葛巻町社会体育館で開催されました。岩手県のほか、青森、秋田、宮城県から男女32チームの参加による交流大会です。この大会は、岩手県で最初のミニバスケットボールチームの活動を始めた本町で、毎年開催されています。葛巻町からは男女それぞれ1チームが参加し、気温が高い中、熱戦を繰り広げました。

【表紙: 交流大会に向けた練習前の葛巻ミニバスクラブ】

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

4月	43,000円	(葛巻小・中学校教職員交流会ほか)
5月	37,500円	(商工会通常総会ほか)
6月	13,000円	(高砂荘運動会ほか)

次の定例会議は**9月5日(金)**です。

編集後記

議会総合条例による議会運営のスタートから、半年が過ぎました。

これまで6月に開催していた議会を、「7月定例会議」の名称で7月に初めて開きましたが、無事に審議を終えることができました。

気温が高く暑い日が続いていますが、熱中症などに気を付けて、お過ごしください。

広報常任委員
姉帯春治

